

11月8日（金）

長野県産業教育振興会 生徒発表大会 IN ホクト文化ホール

総合学科ビジネス系列の生徒が県内の商業分野を学ぶ生徒代表として日頃の学習とその成果を発表した。タイトルは「発見!! 地域のタカラ～商品開発で地域の魅力をお届けします～」

中野市の伝統野菜「ぼたんこしょう」の継承を目的とした中野市、ぼたんこしょう保存会、セブン-イレブン ジャパンとのコラボレーション授業では、事前学習で学んだことを生かした商品アイデアが高校生から多数出され、商品化に向けてブラッシュアップを繰り返す中で、商品コンセプトを明らかにすることができるアイデアへと成長させることができました。現在は北信帆布さんとのコラボレーション授業が進行しており、この日に合わせて試作品をお持ち頂きました。

発表前は緊張した様子でしたが質疑応答では話し合いながら回答することができ、グループ活動の成果がでました。

表彰式では満足そうな笑顔をたくさん見る事ができました。これからもこれらの活動を通じて地域の魅力をアピールしていきたいと思えます。

